

◆◆◆ 統合生命科学特別講義 IV セミナーのお知らせ ◆◆◆

タイトル：「心理学と生物学の境界領域にて」

講師： 後藤 和宏（相模女子大学人間社会学部・講師）

日時： 10月19日（水） 13:30～

場所：（伊都地区）ウエスト1号館D棟2階 W1-D-1025会議室

概要：

19世紀後半に始まる動物の心の科学的研究は、経験による行動の変容とその一般法則を明らかにすることを関心とする北米での比較心理学と、進化や発達に関心があり、本能的行動などの遺伝的に規定された行動の種間多様性に重きをおく動物行動学として発展した。近年、これら独自の研究手法を持った学問領域の研究者によって、動物の行動からヒトの心まで、分子から生態までを生物学の言葉で統一的に捉えることの重要性が認識され、行動生物学という枠組みが提案されている。このセミナーでは、心理学の教育と生物学の訓練を受けた私がこれまでに取り組んできた鳥類、霊長類、げっ歯類を対象とした知覚、注意および記憶の比較研究を紹介し、学際領域の研究の面白さを伝えたい。

対象： 大学院生、学部4年生、教職員

参加費等： 無料、受講希望者は、10月14日（金）までに、システム生命科学府事務室（sls-jimu@sci.kyushu-u.ac.jp）に申し込むこと。

定員： 50名程度

問合先： 九州大学理学部等事務部 システム生命科学府事務室
（伊都ウエスト1号館B棟3階 B-306号室）
E-mail：sls-jimu@sci.kyushu-u.ac.jp